

# 1階 洋室

客人を迎えたメインの洋室です。応接間にしては簡素な漆喰天井ですが、当初は玄関ホールのような素敵な飾りが施されていたと思われます。当時の日本ではあこがれの暖炉のある本格的な洋室です。



洋間入口アーキトリーブ（飾り枠）の装飾



幾何学的な美しい模様をつくる寄せ木張りの床

暖炉囲う装飾・マントルピースは白色大理石製で、両脇にオーダー（柱）を配した本格派。炉脇にはアルヌーヴォー調の図柄が描かれた英製ビクトリアアンタイルが見られます。



地下に降ろして開閉できる上げ下げ網戸